

開発者のためのMicrosoft Azure 実践編

クラウドプラットフォームで何が解決し、どのように活かせるのか？
Microsoftの最新クラウドシステムを使用して、開発から運用までの「DevOps」の流れを体感します。この経験を元に、従来の開発手法との違い・問題点・企業の目指す方向性を再考するきっかけをつかみ、開発・運用の現場に適用出来るようにします。

- 【日時】 2016年 8月18日 (木)～8月 19日 (金) 9:30～16:30
- 【場所】 テクノプラザ愛媛OA研修室(松山市久米窪田町337-1)
- 【対象】 システムの開発および運用を担当するIT技術者
- 【前提知識】 C#を使用したコード記述経験
- 【定員】 15名(定員になり次第締切ります)
- 【受講料】 15,000円(テキスト代込)
- 【カリキュラム】

	1日目	2日目
午前	<ol style="list-style-type: none">1. Azureウェブサイトを試す2. 配置とソースコード管理	<ol style="list-style-type: none">6. オンプレミスとクラウド7. コンテナサービス
午後	<ol style="list-style-type: none">3. 共同作業と分散開発4. 継続インテグレーション5. クラウドプラットフォーム	<ol style="list-style-type: none">8. サーバーレス9. 継続デリバリ10. 事業の達成と継続11. 総括

C# 応用編 LINQプログラミング

プログラムの大半は、入力データや保存データを処理して別の結果を得ることに費やされます。単純なデータ処理でさえ、その本質とは無関係のコードを大量に記述する必要があり、そのために些細なミスが発生しやすい領域です。本講座では、データを集合演算として記述可能な「LINQ」を習得し、データの安全な加工・操作・大幅な記述量の削減を体感します。

【日時】 2016年 9月 29日 (木)～ 9月 30日 (金) 9:30～16:30

【場所】 テクノプラザ愛媛OA研修室(松山市久米窪田町337-1)

【対象】 システムの開発および運用を担当するIT技術者

【前提知識】 C#を使用したコード記述経験

【定員】 15名(定員になり次第締切ります)

【受講料】 15,000円(テキスト代込)

【カリキュラム】

	1日目	2日目
午前	<ol style="list-style-type: none">データの絞り込み従来手法との違いデータの変換	<ol style="list-style-type: none">列挙子LINQ演算子の自作LINQプロバイダ
午後	<ol style="list-style-type: none">LINQ演算子(集合演算)LINQ演算子(即値)	<ol style="list-style-type: none">式木とLINQ演算子データベースアクセスLINQの発展総括

ASP.NETでつくるWebアプリケーション

次世代ASP.NETはクラウド化を見据えた改良が行われました。マルチプラットフォームに対応し、「DevOps」を前提としたウェブシステムの開発手法がどのようなものであるかを確認します。従来の開発手法との違い・柔軟性の高い構造・そしてオープンソースソフトウェアとの連携方法を学びます。

【日時】 2016年10月20日(木)～10月21日(金) 9:30～16:30

【場所】 テクノプラザ愛媛OA研修室(松山市久米窪田町337-1)

【対象】 システムの開発および運用を担当するIT技術者

【前提知識】 C#を使用したコード記述経験

【定員】 15名(定員になり次第締切ります)

【受講料】 15,000円(テキスト代込)

【カリキュラム】

	1日目	2日目
午前	<ol style="list-style-type: none">1. ASP.NETの最小コード2. サーバーサイドとクライアントサイド	<ol style="list-style-type: none">6. マルチプラットフォーム7. コンテナサービス
午後	<ol style="list-style-type: none">3. 配置と構成4. バックエンドの処理5. テストの実現	<ol style="list-style-type: none">8. 継続インテグレーション9. ウェブサービス連携10. リアルタイム通信11. 総括

ネットワーク運用管理実践

ネットワーク運用のためのネットワーク運用管理・監視の手法について、
概念と技術を体系的に学習します。

現場で活用されているネットワーク管理システムを用いた実習を通し、
現場における管理の実際を理解します。

【日時】 2016年12月15日(木)～12月16日(金) 9:30～16:30

【場所】 テクノプラザ愛媛OA研修室(松山市久米窪田町337-1)

【対象】 システムの開発および運用を担当するIT技術者

【前提知識】 特に必要ありません

【定員】 15名(定員になり次第締切ります)

【受講料】 15,000円(テキスト代込)

【カリキュラム】

	1日目	2日目
午前	<ol style="list-style-type: none">1. ネットワーク管理とは ネットワーク運用管理業務2. ネットワーク管理項目 構成管理／ 障害管理／ 性能管理 設備管理／ セキュリティ管理3. ネットワーク環境の現状把握	<ol style="list-style-type: none">5. ネットワーク基礎技術と確認ツール TCP/UDP6. ネットワーク監視 ネットワーク管理プロトコル ・SNMP ・RMON
午後	<ol style="list-style-type: none">4. ネットワーク運用管理の設計 ネットワーク運用管理マニュアル 通常時運用 障害時運用 保守5. ネットワーク基礎技術と確認ツール Ethernet/ARP/IP/ICMP	<ol style="list-style-type: none">7. メールサーバの運用 SMTP/POPの動作 迷惑メール対策/盗聴対策/ なりすまし対策8. DNSサーバの運用 DNSの動作 ゾーン転送セキュリティ/ キャッシュ汚染対策9. 総まとめ

IT技術者のための問題解決力講座

システム開発や運用で発生する問題を、いろいろな視点から考察し、論理的思考に基づき、問題原因の本質を究明し対策するスキルを習得する研修です。また、問題を顕在化する前に発見するための視点及びその方法を考え、問題発見の意識の持ち方を学びます。受講者の皆さんにはファシリテーター役を担っていただくことで問題解決会議の進行方法を身につけます。

【日時】 2017年 1月19日 (木)～1月 20日 (金) 9:30～16:30

【場所】 テクノプラザ愛媛研修室(松山市久米窪田町337-1)

【対象】 システムの開発および運用を担当するIT技術者

【前提知識】 特に必要ありません

【定員】 15名(定員になり次第締切ります)

【受講料】 15,000円(テキスト代込)

【カリキュラム】

	1日目	2日目
午前	<ol style="list-style-type: none">1. オリエンテーション2. IT技術者が直面する問題とは 問題解決のアプローチ【講義】3. 過去に体験した問題を考察する 事例の書き出し【個人演習】4. 現状認識と目的目標【講義】	<ol style="list-style-type: none">6. 真因を絞り込む 真因選択とは【講義】 真因選択ワーク【個人演習】 グループフィードバック【演習】7. 対策を立案する ロジックツリー【講義】
午後	<ol style="list-style-type: none">4. 現状認識と目的目標 現状認識ワーク【個人演習】 グループフィードバック【演習】 目的目標設定【個人演習】5. 要因を解析する 要因解析とは【講義】 要因解析ワーク【個人演習】 グループフィードバック【演習】	<ol style="list-style-type: none">7. 対策を立案する 対策立案【個人演習】 グループフィードバック【グループ演習】8. 対策の絞り込み 対策の評価【講義】 対策の評価と絞り込み【演習】9. 対策実施計画【講義】10. 再発防止と課題【講義】

Web技術者のためのセキュリティ対策

Webアプリケーションシステムの脆弱性が原因で発生するWebページの改ざん、情報漏えい、利用者に被害が及ぶ攻撃を実機を通して体験的に学習します。セキュリティを意識した上流設計、セキュリティコーディング、設定、運用ができるようになります。

- 【日時】 2017年 2月 14日(火)～ 2月 15日(水) 9:30～16:30
【場所】 テクノプラザ愛媛OA研修室(松山市久米窪田町337-1)
【対象】 システムの開発および運用を担当するIT技術者
【前提知識】 特に必要ありません
【定員】 15名(定員になり次第締切ります)
【受講料】 15,000円(テキスト代込)
【カリキュラム】

	1日目	2日目
午前	<ol style="list-style-type: none">Web技術基礎 【講義／演習】<ol style="list-style-type: none">HTML、CSS、XHTML、XML、DOMHTTP、Cookie、セッション管理サーバサイド、クライアントサイドWebサービスWebアプリケーションに関連する攻撃 クロスサイトスクリプティング	<ol style="list-style-type: none">SSL(Secure Sockets Layer)<ol style="list-style-type: none">暗号技術、認証技術認証局、デジタル証明書ApacheのSSL設定Webで利用されるアクセス制限<ol style="list-style-type: none">ユーザ認証によるアクセス制限接続元ホストによるアクセス制限
午後	<ol style="list-style-type: none">Webアプリケーションに関連する攻撃 クロスサイトリクエストフォージェリ、 SQLインジェクション、 各種インジェクション攻撃 HTTPレスポンススプリットティング、 ディレクトリトラバース、ヌルバイト攻撃Webサーバのセキュリティ設定	<ol style="list-style-type: none">DNSサーバのセキュリティ DNSキャッシュ汚染攻撃と対策プロキシサーバ プロキシを使う上での注意点データベース アクセス権限の管理、ビューの利用セキュリティ運用

C#で始める次世代UIプログラミングXAML応用編 (WPF・XAMLプログラミング実践編)

Windowsデスクトップ環境での標準的なUIを構築できる「WPF」と、UIを定義する「XAML」を使用し、モダンなデザインパターンである「MVVM」とテスト駆動開発を通じて、実践的な開発手法を習得します。

- 【日時】 2017年 2月 23日 (木) ~ 2月 24日 (金)
(2016年12月 8日 (木) ~ 12月 9日 (金) から日程変更しています。)
- 【場所】 テクノプラザ愛媛OA研修室(松山市久米窪田町337-1)
- 【対象】 システムの開発および運用を担当するIT技術者
- 【前提知識】 C#を使用したコード記述経験
- 【定員】 15名(定員になり次第締切ります)
- 【受講料】 15,000円(テキスト代込)
- 【カリキュラム】

	1日目	2日目
午前	<ol style="list-style-type: none">1. WPF最小のコード2. テスト駆動開発	<ol style="list-style-type: none">5. MVVMとは6. モデルの分離7. 標準コントロール群
午後	<ol style="list-style-type: none">3. コンテナコントロール4. データバインディング	<ol style="list-style-type: none">8. コンポジション(合成)9. コンバーターの実装10. 非同期処理への対応11. 総括